



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

1 学年 復興防災学習

7月4日（火）に、矢巾町にある岩手県立総合防災センターで復興防災学習を行いました。

最初に「迫りくる大地震に備えて」のDVDを視聴し、巨大地震が起きた際にどのように行動し、命を守るか、普段の生活でどのような備えが必要かを学習しました。

その後、火事の現場を想定した煙・暗闇体験を行い、煙が充満して、先が見えない状況での避難を体験しました。火事の際は、煙が空間の上の方にあるうちに落ち着いて避難すること、地震のときはテーブルなどの下に隠れてテーブルの脚を押さえ、頭を守ることの大切さなどを学びました。ロープ結索では、本結び、ふし結びを行い、簡単な外し方など災害時に役立つ主要な技術を学びました。

最後に、1階の展示スペースで防災グッズ、非常食、岩手の災害の歴史、東日本大震災など様々な展示を見学し、過去の災害を知ることで、より防災への意識を深めることができました。



DVD 講義



暗闇・煙体験



地震体験



ロープ結索